


中海こども園の評価結果に対する意見・コメント

保護者アンケートでは、先生の回答ができており、意見がだし
やあ、園がそれに応えてくれている園だと思います。
まだまだ「たより」などは、ホームページが大事と気がさせられて。
園からの回答もとてもわかりやすいです。運営会、表現会と
表紙が流れていきます。子どもたちが残っているのでもっとも⇒子ども
中心) 職員の日誌のやり取りが、日々書けるように指導して
あげて下さい。行早に答えて、とておっしゃいます。

令和5年3月16日

役職等 監事

氏名 飯沼 清美 

中海こども園の評価結果に対する意見・コメント

- ① 個人懇談 本人希望とのことで、できれば、全員にほしいです。
- ② 運動会、発表会は、感染症対策、競技、演技する時間、また衣装など、派手ではなく、丁寧に行っていることがみられました。
- ③ 日誌の記入が毎日できないことから、次年度は園内研修で、とり組んでみるはうでしょう。
- 子ども達にとって素晴らしい保育をしているも、その内容をまとめる力、かいたくないと、何をねらっているのか、子どもにとってどうだったのか、また、自分の準備、保育は、どうであったか等、自分への振り返りも、できずに通ぶすことになってしまいます。
- ④ 主体性の大切さは理解できるが、……とあり、教育保育の中での伝え方が、難しく伝え方の工夫がいると思います。
- エピソードを園内より、クラス内より、載せて知らせていくのも、一つの手法だと思えます。

令和5年3月19日

役職等 監事

氏名 堅田 光恵



中海こども園の評価結果に対する意見・コメント

夏の豪雨災害においては実際に避難することになりましたが、日ごろの訓練を生かして冷静に判断し、避難行動できたことが素晴らしいと思います。保護者のアンケートからもその時の様子がかがえ、職員の対応が適切なものだったことがわかりました。

子ども主体の教育・保育に取り組むことは今、求められる幼児教育のあり方だと思います。しかし、子ども主体の活動は見た目には放任主義的に見られやすいものです。そのため、主体的な活動には、保育者のより明確な「ねらい」、子どもたちがその活動で何を身につけ、どんな心を育てるのかを意識することが大切です。そしてそのことを伝えられる力が保育者に求められています。

今後とも引き続き、よりよい主体的な教育・保育に取り組み、理解を深めてほしいと思います。

令和 5年 3月15日

役職等 監 事

氏 名 森 和 美

